

連結バランスシート

(平成31年3月31日現在)

借方 (資金の使われ方)	
1	固定資産 1,307億 295万円
	①有形固定資産 1,196億8,430万円
	事業用資産 703億1,973万円
	インフラ資産 489億8,643万円
	物品 3億7,814万円
	②無形固定資産 454万円
	(ソフトウェア等)
	③投資その他の資産 110億1,411万円
	(出資金、基金、長期延滞債権等)
2	流動資産 103億6,290万円
	①現金預金 40億4,292万円
	②基金(財政調整、減債) 55億2,327万円
	③未収金、短期貸付金等 7億9,671万円
●	資産合計 1,410億6,585万円

貸方 (資金調達のため)	
1	固定負債 354億6,273万円
	①地方債 272億 71万円
	②退職手当引当金 32億 200万円
	③その他 50億6,002万円
2	流動負債 41億3,704万円
	①1年内償還予定地方債 29億3,133万円
	②未払金 2億3,452万円
	③賞与等引当金等 9億7,119万円
●	負債合計 395億9,977万円

1	純資産 1,014億6,608万円
●	純資産合計 1,014億6,608万円

●	負債・純資産合計 1,410億6,585万円
---	------------------------

資産合計 1,410億6,585万円 【市民1人当たり 235万円 (229万円)】
 負債合計 395億9,977万円 【市民1人当たり 66万円 (64万円)】
 純資産合計 1,014億6,608万円 【市民1人当たり 169万円 (165万円)】

※ () 内は前年度数値

※平成31年3月31日現在、住民基本台帳人口 59,981人

※連結バランスシートは、一般会計等と下記の特別会計及び関係団体を加えたものです。



連結会計及び関係団体

下水道事業会計(公共・農集)については、公営企業会計に移行中であるため平成30年度決算につきましては、対象外となります。

■一般会計等

一般会計、土地区画整理事業特別会計(石橋駅周辺・仁良川地区)、歳入歳出外現金

■特別会計

国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計

■関係団体

石橋地区消防組合、小山広域保健衛生組合、後期高齢者医療広域連合、グリムの里いしばし、農業公社、シルバー人材センター、道の駅しもつけ、観光協会、社会福祉協議会

財務書類公表の背景

現在の地方公共団体の会計制度は、単年度の収入・支出を対比した「現金主義」が採用されています。この制度では、決算書からその年にどのような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きが分かりやすいものの、地方公共団体が整備してきた資産の情報や、行政サービス提供のために発生した1年間のコストの情報が把握できませんでした。

そのような中、地方公共団体の資産や負債の情報が分かる、企業会計的な手法を取り入れた公会計の整備が求められ、平成29年度からは全国統一の基準である「統一的な基準に基づく財務書類」を採用しており、団体間の比較がしやすくなりました。

■問い合わせ先 財政課 ☎(32)8889